

# 小児訪問看護研修会 Part2～いのちを支える～ シラバス



募集時期 6月1日～8月29日（配信期間：8月1日～10月30日）  
 対象 訪問看護に従事する看護師等  
 受講料 会員43,000円 → **18,000円** 非会員83,000円 → **36,000円**  
 受講可能期間 2ヵ月間（オンデマンド配信のみ）  
 ライブ配信(Zoom) 9月10日（金）10時00分～17時10分、10月22日（金）9時30分～16時30分

更新日：2021年9月16日

研修方法		時間	講義名	講師	到達目標	講義内容
オンデマンド配信		3時間	小児がんについて	医療法人財団はるたか会 理事長 前田 浩利 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもに特徴的ながんについて理解する</li> <li>がんの治療方法について理解する</li> <li>がん罹患している子どもの日常生活の注意点について理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもに特徴的ながんについて</li> <li>がんの治療方法について</li> <li>がん罹患している子どもの日常生活の注意点について</li> </ul>
ライブ配信 (Zoom)	9月10日 (金)	10時00分～12時00分	よりよく生き抜くための重症 心身障害児者の看護	都立府中療育センター 緩和ケア認定看護師 荒谷 智子 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病により身体機能の危機的状態にある、および成長発達・加齢に伴い終末期に向う重症心身障害児者の病態が理解できる</li> <li>重症心身障害児者の治療の選択、家族の思いを理解することができる</li> <li>終末期に向かうあるいは終末期にある重症心身障害児者とその家族の支援について考えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病により身体機能の危機的状態にある（幼少期の身体機能の未熟さによる症状や進行性疾患による症状や病態）、および成長発達・加齢に伴い身体機能の変化によって表出する症状の悪化（側弯などによる呼吸障害、嚥下機能の低下による誤嚥性肺炎の繰り返し）などの重症心身障害児者の病態について</li> <li>重症心身障害児者の治療の選択、家族の思いについて</li> <li>終末期に向かうあるいは終末期にある重症心身障害児者とその家族の看護（痛みのケア・呼吸を安楽にするケア・家族と共に過ごすためのケア・家族への予後の説明など事例を交えた解説）</li> </ul>
		13時00分～14時30分	他職種の理解とチーム医療について	浜松市発達医療総合福祉センター 相談支援事業所シグナル 尾関 ゆかり 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病や障害をもつ小児を支える家族の現状を理解し、支援のありかたを学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他職種の役割と機能について</li> <li>他職種との連携について</li> <li>チームで支援する際の看護師の役割について検討する（他の医療者から、訪問看護師がどのような役割や機能を持っていると考えられているのか）</li> </ul>
		14時40分～17時10分	子どもの権利と倫理のかかわり	心身障害児総合医療療育センター 仁宮 真紀 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利を理解する</li> <li>倫理的な関わりについて考えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国憲法における子どもの権利について</li> <li>子どもの権利条約について</li> <li>倫理の概念</li> <li>看護協会における倫理指針について</li> <li>日常のケア場面における倫理的配慮・ケアを事例を示す</li> </ul>
	10月22日 (金)	9時30分～12時30分	家族の思いに寄り添う看護	訪問看護ステーションさんさん 森下 由佳 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病や障害をもつ子どもの家族及び介護者の想いがわかる</li> <li>重症心身障害児者の家族の理解を深め、支援について検討できる</li> <li>悲嘆の過程について理解する</li> <li>家族の障害受容に対する支援方法について理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病や障害をもつ子どもの家族及び介護者の想いがわかる（主たる介護者となる家族の思いの背景が理解できるように、事例を交えて説明）</li> <li>重症心身障害児者の家族の理解を深め、支援について検討できるようにするために、ロールプレイを実施し、その後、ディスカッションをする</li> <li>悲嘆の過程について</li> <li>家族の障害受容に対する支援方法について、事例を交えて説明</li> </ul>
13時30分～16時30分		急変時の対応	心身障害児総合医療療育センター 川崎 まこと 氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>小児のBLS技術が実践できる</li> <li>小児の緊急時の対応について具体的にイメージできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小児のBLS技術が実践できるように演習を実施する</li> <li>小児の緊急時の対応について具体的にイメージできるように事例を交え、ポイントを説明</li> </ul>	